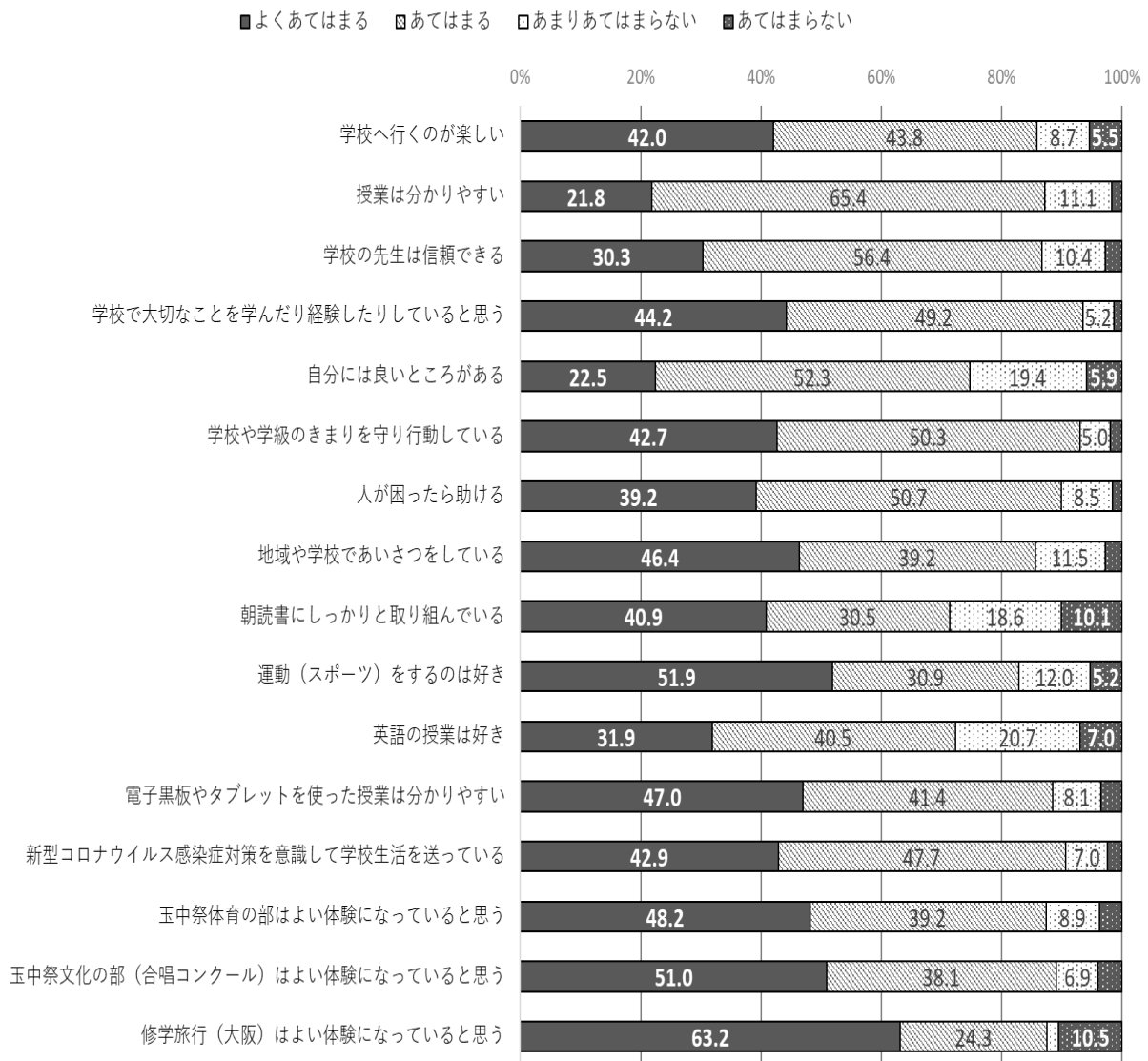


令和2年度学校評価の概要

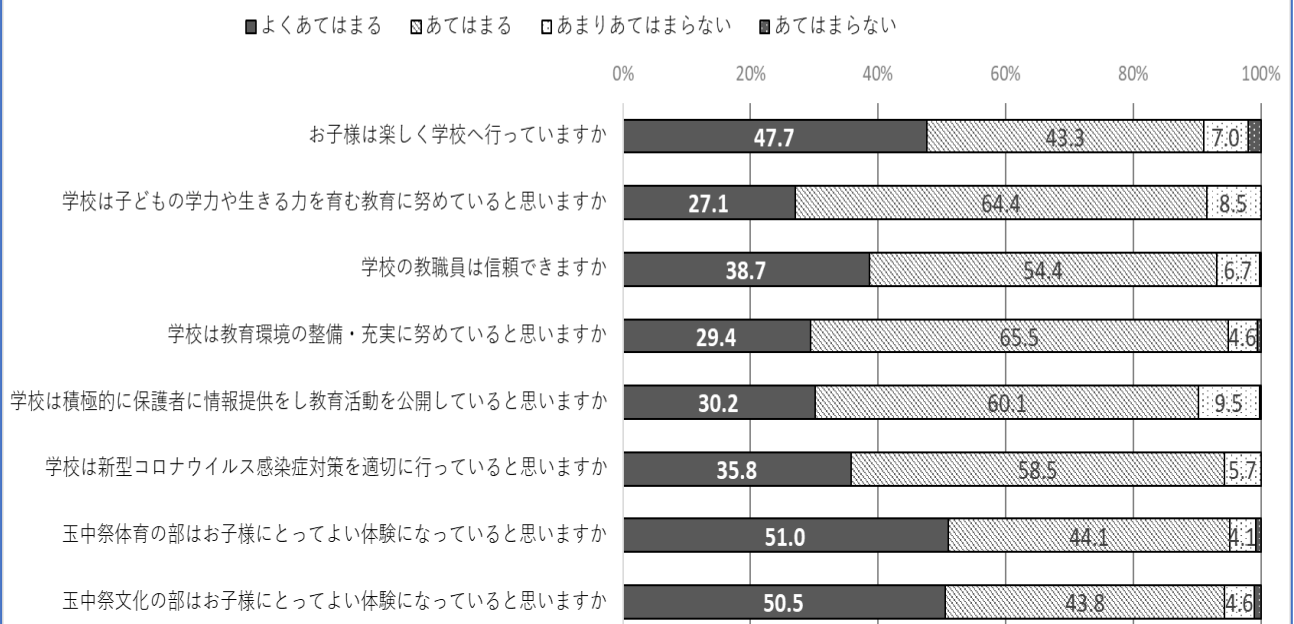
令和3年2月18日の学校運営協議会では、草津市学校運営協議会規則第5条に基づき、令和2年度学校評価を実施していただきました。評価の概要は以下の通りです。

項目	評価	コメント
教育課程 ・ 学習指導	B	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題の提示、グループ活動、まとめ・振り返り」の授業形態が定着し、一定の成果を上げた。ただし、基礎的・基本的な知識・技能の定着に課題が残ることから、学力が伸び悩んでいる生徒に対しての個別の学習支援を充実させていくことが必要である。 ・1人1台端末の活用は、オンライン授業の試行などにより、成果を上げつつある。今後も、個々の教員の力量に頼るのではなく、組織として活用を進めることが大切である。 ・読書活動の推進に課題が残った。図書委員会の活動の活性化、市立図書館や学校司書との連携、図書館を使った調べる学習コンクールへの参加等により、学校図書館の活用を促進する。 ・学校行事については、コロナ禍でも工夫して実施でき、一定の成果を上げた。 ・「つながり学習」については、これまでの成果を生かしながらも、新しい生活様式を踏まえ、内容や方法に検討を加えていくことが必要である。
生徒指導	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導事案に対して、組織対応はほぼできていた。今後も、生徒指導主事、学年生徒指導担当、学年主任を中心とした組織対応を徹底していく。 ・「いじめアンケート」の手法を見直し、早期発見・早期対応に努める。また、記録や指導後の見守りを徹底する。 ・あいさつについては、生徒会を中心とした取組や小学校と連携した取組が必要である。
人権・ 同和教育	B	<ul style="list-style-type: none"> ・人権学習や特別の教科「道徳」の取組が着実に行われ、一定の成果を上げた。今後、職員会議や学年部会での教職員研修を充実させることが必要である。
特別支援 教育	A	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育コーディネーターを中心としたきめ細かな支援や、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等との円滑な連携ができた。今後は、小学校との連携を深めることが必要である。
組織運営	A	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな課題はなかった。今後、校務分掌のスリム化を検討する必要がある。
保健・ 安全管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において「学校再開ガイドライン」を策定・更新し、危機管理意識を持って学校運営にあたることができた。
研修	B	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン研修等、多忙な中でも学びやすい研修の実現に努めることが必要である。
保護者・ 地域住民 との連携	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により地域協働校の取組は十分ではなかったが、リモートを駆使し、工夫ある取組を行った。 ・感染症対策のため保護者参観が実施できなかった。学校ホームページは、学校と保護者・地域を繋ぐツールの一つとして今後も重視していく。
業務改善	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議の時間順守、事務処理のデジタル化、欠席時の連絡方法の見直しなどの改善を進めたが、超過勤務は微減にとどまった。 ・長時間勤務になっている一部の教職員の意識改革が必要である。

令和2年度 生徒アンケート（令和2年12月調査）

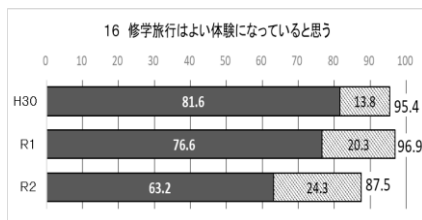
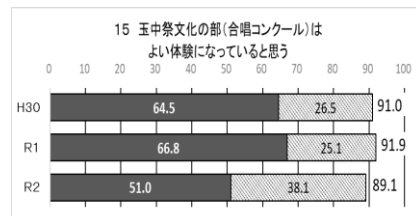
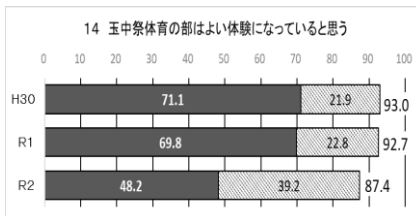
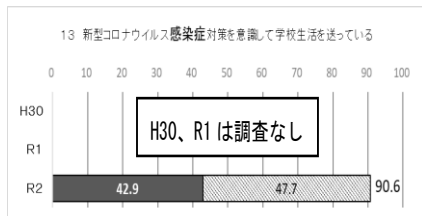
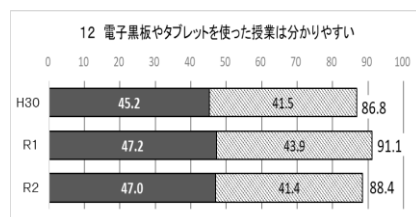
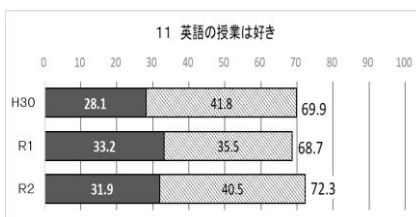
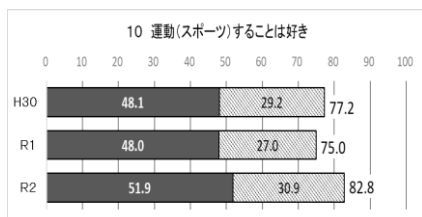
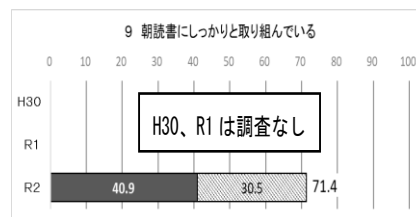
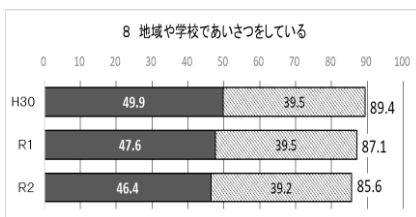
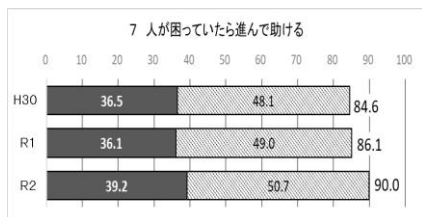
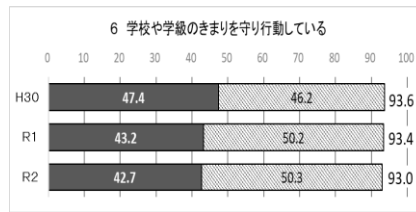
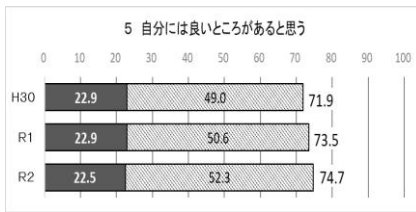
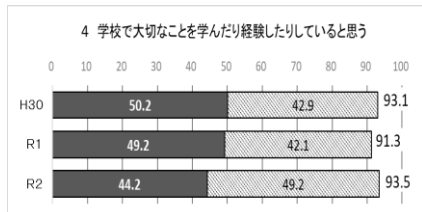
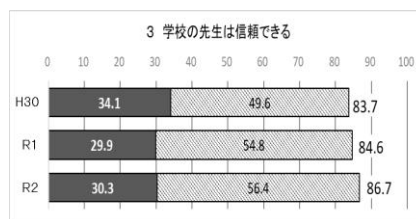
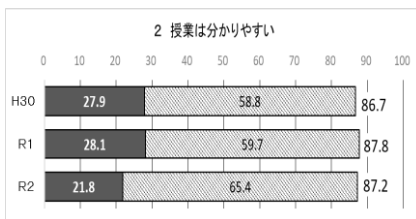
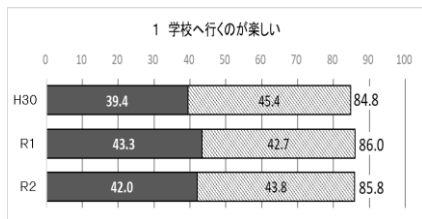


令和2年度 保護者アンケート（令和2年12月調査）



【参考】生徒アンケートの詳細（経年変化） 肯定的に答えた人の比率のみ表示

■ よくあてはまる □ あてはまる



【14 玉中祭体育の部】 H30・R1 は1日開催、R2 は半日開催
 【15 玉中祭文化の部(合唱コンクール)】 H30・R1 は全校で開催(クレアホール)、R2 は学年別開催(体育館)
 【16 修学旅行】 H30・R1 は東北方面2泊3日、R2 は大阪(ユニバーサルスタジオジャパン)日帰り